

なぎなた

専門委員長 森 杉 一 弥



今年度の県総体は、新型コロナウイルスの感染状況と競技性を踏まえた上で開催方法等を検討した結果、なぎなた競技については無観客で万全の感染予防対策を講じた中で開催することになりました。本年度も鳴門高校1校のみの参加となり、個人戦では福永（鳴門・3年）が優勝しました。

続いて6月に徳島県立鳴門高等学校体育館で行われた四国選手権大会では、鳴門高校は団体戦で久しぶりに予選リーグ1勝をあげることができました。結果は4チーム中3位に終わり、決勝リーグ進出は果たせなかったものの、選手たちは健闘してくれました。また、4年ぶりの徳島県での開催ということで、県なぎなた連盟や鳴門高校生にも運営スタッフとして協力していただき、無事大会を終えることができました。

8月の全国高校総体（四国総体）は香川県丸亀市の丸亀市民体育館で行われました。新型コロナウイルスが再び増え続ける中で、大会出場前も十分な練習時間が確保できず、感染のため出場できないチームが出て例年以上に不戦勝が多かった大会のように感じました。試合結果は、全国との技術の差を見せつけられる形となりました。本年度も残念ながら1勝もあげることができません

でしたが、団体戦では強豪校相手に引き分けに持ち込む試合も多く見られ、選手たちにとって今回の出場が全国のレベルを肌で感じとり、本県とは異なり他県のように勝ち上がって県代表として出場しているチームとの違いを学ぶ機会になったと思います。今後、技術面・精神面など全般において、ハイレベルの戦いの経験を一人一人の成長に繋げていってほしいと切に願っています。

他県とは異なり、指導する専門の教員も不在の中、部員たちは毎日自主的に練習メニューを考え、放課後も一生懸命に練習に取り組んでいます。毎週日曜日の練習においては徳島県なぎなた連盟との連携を図り、鳴門高なぎなた部の卒業生や県外でなぎなたの経験を積んだ徳島県在住の社会人の方とともに合同稽古を実施しています。しかし、全国的な傾向として、競技人口の減少も深刻で、他県では団体戦出場チームが0の県も出てきています。鳴門高校も3年生の引退により、部員数も半分に減り、今後他県と同様に団体戦出場が困難な状況になることも考えられます。また、近年では卒業してからなぎなたを続ける生徒も減っており、卒業生の力を借りることが困難な状況になってきています。四国や全国の強豪チームにはまだまだ及ばないのが現状ですが、本専門部としましては今後とも世代を越えた合同練習会等を継続するとともに、県外での合宿等にも参加することで選手強化に努めたいと思います。

しかし本県には、なぎなたの技術指導のできる教員が不在であり、何よりもなぎなた経験者の教員配置を切望いたします。

◎県高校総体 令 4. 6. 4 於 鳴門高校多目的ホール

<個人試合>

	林 (鳴門)	門 田 (鳴門)	福 永 (鳴門)	野 口 (鳴門)	鎌 田 (鳴門)	中 尾 (鳴門)	勝者数	総本数	順位
林 (鳴門)		×	×	○ 延ス'	○ 延ス'	○ 延判	3	3	3
門 田 (鳴門)	○ 延判		×	×	○ 延ス'	×	2	2	5
福 永 (鳴門)	○ ス''	○ メ''		○ メ''	○ 延ス'	×	4	7	1
野 口 (鳴門)	×	○ ス''	×		○ 延判	×	2	3	4
鎌 田 (鳴門)	×	×	×	×		×	0	0	6
中 尾 (鳴門)	×	○ 延判	○ メ' 1本勝	○ ス' 1本勝	○ 延判		4	4	2

コ：コテ ○：勝ち
メ：メン ×：負け
ド：ドウ △：反則
ス：スネ 延：延長
判：判定

個人順位

優 勝	福永 珠緒 (鳴門)
準優勝	中尾 友紀 (鳴門)
3 位	林 優良 (鳴門)

<演 技>

	中尾－福永 (鳴門)	鎌田－門田 (鳴門)	林－野口 (鳴門)	順位
中尾－福永 (鳴門)		$\frac{4}{5}$	$\frac{3}{5}$	1
鎌田－門田 (鳴門)	$\frac{1}{5}$		$\frac{3}{5}$	2
林－野口 (鳴門)	$\frac{2}{5}$	$\frac{2}{5}$		3

演技順位

優 勝	中尾 友紀－福永 珠緒 (鳴門)
準優勝	鎌田 莉緒－門田 蒼依 (鳴門)

徳島県優秀選手賞

福永 珠緒 (鳴門・3年)

◎四国高校選手権 令 4. 6. 18・19 於 徳島県立鳴門高校体育館

<団体試合>

・予選リーグA 結果

学校名 (県名)	香川誠陵 (香川)	今治東 (愛媛)	丸 亀 (香川)	鳴 門 (徳島)	勝数	勝者数	総本数	順位
香川誠陵 (香川)	—	× 0/0	× 0/0	× 0/0	0	0	0	4
今治東 (愛媛)	○ 8/4	—	○ 3/2	○ 6/3	3	9	17	1
丸 亀 (香川)	○ 5/3	× 0/0	—	○ 1/1	2	4	6	2
鳴 門 (徳島)	○ 2/2	× 0/0	× 0/0	—	1	2	2	3

学校名	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	勝者数	勝本数	代表戦	勝負
香川誠陵 (香川)	藤間	真鍋	福本	新居	今岡	0	0	—	×
	引き分け	—	引き分け	引き分け	—				
鳴 門 (徳島)	野口	メ一本勝	中尾	駿	福永	2	2	—	○
	—	—	—	—	—				

学校名	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	勝者数	勝本数	代表戦	勝負
鳴 門 (徳島)	野口	小川	中尾	林	福永	0	0	—	×
	引き分け	—	—	引き分け	—				
今治東 (愛媛)	正岡	メ'メ''	メ'メ''	渡辺	菊川	3	6	—	○
	—	—	—	—	—				

学校名	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	勝者数	勝本数	代表戦	勝負
丸 亀 (香川)	—	—	—	—	—	1	1	—	○
	引き分け	ス一本勝	引き分け	引き分け	引き分け				
鳴 門 (徳島)	鎌田	野口	中尾	林	福永	0	0	—	×
	—	—	—	—	—				

<演技競技>

- × 鎌田・門田 (鳴門) 0 — 5 ○ 福井・滝口 (丸 亀)
- × 林・野口 (鳴門) 0 — 5 ○ 山下・大西 (琴 平)
- × 中尾・福永 (鳴門) 0 — 5 ○ 真鍋・入谷 (農業経営)

<個人競技>

- × 野口 七海 (鳴門) — ス'メ'' ○ 近藤 結 (北 条)
- × 鎌田 莉緒 (鳴門) — 延判 ○ 安永 心優 (北 条)
- × 中尾 友紀 (鳴門) — メ'メ'' ○ 横山 聖七 (北 条)
- × 門田 蒼依 (鳴門) — メ'メ'' ○ 菊川 愛理 (今治東)
- × 林 優良 (鳴門) — ス'メ'' ○ 藤岡 愛鈴 (今治東)

◎全国高校総体 令 4. 8. 13~15

於 香川県 丸亀市民体育館

<団体試合>

・予選リーグ(第1コート Cブロック)結果

学校名 都道府県	鳴門 (徳島)	南多摩 (東京)	奈良大附属 (奈良)	勝本数	勝者数	順位
鳴門 (徳島)	—	× 0/0	× 0/0	0	0	3
南多摩 (東京)	○ 4/3	—	× 0/0	4	3	2
奈良大附属 (奈良)	○ 1/1	○ 1/1	—	2	2	1

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝本数	勝者数	代表戦	勝敗
鳴門 (徳島)	中尾	林	鎌田	野口	福永	0	0		×
奈良大附属 (奈良)	メ一本勝	引き分け	引き分け	引き分け	引き分け	1	1		○
	犬伏	山本	百木	竹下	吉田				

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝本数	勝者数	代表戦	勝敗
鳴門 (徳島)	林	福永	小川	野口	門田	0	0		×
南多摩 (東京)	ズメ	引き分け	メ一本勝	引き分け	メ一本勝	4	3		○
	下田	中根	山下	野上	生田目				

<演技競技>

・予選リーグ(第1コート Gブロック)結果

学校名 都道府県	チーム名	廣瀬 米香 寺本 春葉	中尾 友紀 福永 珠緒	遠藤 茉弥 村井 希羽	勝数	取得本数	順位
出雲北校 (島根)	廣瀬 米香 寺本 春葉	—	○ 5	× 1	1	6	2
鳴門 (徳島)	中尾 友紀 福永 珠緒	× 0	—	× 0	0	0	3
天童 (山形)	遠藤 茉弥 村井 希羽	○ 4	○ 5	—	2	9	1

(第2コート Dブロック)結果

学校名 都道府県	チーム名	山口 紗愛 中原志津佳	鎌田 莉緒 門田 蒼依	浅見菜々子 小南 志歩	勝数	取得本数	順位
松浦 (長崎)	山口 紗愛 中原志津佳	—	× 0	× 0	0	0	3
鳴門 (徳島)	鎌田 莉緒 門田 蒼依	○ 5	—	× 1	1	6	2
彦根翔西館 (滋賀)	浅見菜々子 小南 志歩	○ 5	○ 4	—	2	9	1

<個人競技>

・予選リーグ(第1コート Oブロック)結果

都道府県	氏名 (学校名)	中尾 友紀 (鳴門)	中窪 洸子 (宮崎南)	池野 礼夏 (都立富士)	勝数	勝本数	順位
徳島	中尾 友紀 (鳴門)	—	×	×	0	0	3
宮崎	中窪 洸子 (宮崎南)	○ 延コ	—	×	1	1	2
東京	池野 礼夏 (都立富士)	○ ゴメ	○ メ一本勝	—	2	3	1

(第2コート Lブロック)結果

都道府県	氏名 (学校名)	福永 珠緒 (鳴門)	鈴木 唯花 (松商学園)	川添 瑠香 (宮崎南)	勝数	勝本数	順位
徳島	福永 珠緒 (鳴門)	—	×	×	0	0	3
長野	鈴木 唯花 (松商学園)	○ 延判定	—	×	1	1	2
宮崎	川添 瑠香 (宮崎南)	○ メス	○ 延判定	—	2	2	1



インターハイ(なぎなた)